



国産クラウドでコスト削減を実現

具体的な事例でみる IDCFクラウド構成パターン集 ～他社クラウドの課題解決編～

株式会社IDCFロンティア

2023年7月19日

はじめに

円安、半導体不足、電力料金の高騰など、様々な社会問題に影響を受け企業のシステムとして対処すべき課題は増えています。一方で、このような先の読みづらい状況で、根本的に脅威に対処するためのシステム改修は大変困難です。

本資料は、IDCフロンティアのデータセンターやクラウドサービスなど、ユーザーが実際にサービスをご導入いただいた事例を元に、システムの構成例をご紹介します。

みなさまのシステム課題の解決のヒントになれば幸いです。

本書のテーマ

- ・クラウド化でコスト課題を解決
- ・クラウド→クラウドへの引っ越しで課題解決と同時にシステムを最適化

こんな方におすすめ

- ・ITインフラ支出が増加し困っている
- ・現状のクラウド環境に不満がある
- ・最適なクラウド環境への移行を検討中

Case

- A. メガクラウドからの移行で性能・コスト課題を解消
- B. リソースの最適化で過剰投資を抑制
- C. 既存設計を踏襲し移行工数を削減、高性能サーバーで急激な負荷にも対応
- D. IDCFクラウドの無料標準サポートでトータルコスト約50%削減

Case-A

メガクラウドからの移行で性能・コスト課題を
解消

業種

サービス

利用システム

配信（動画、画像）

背景・状況

- ・ 現在利用中のメガクラウドの性能・コストに不満。国産クラウドへの移行を検討
- ・ インフラコストを抑える手段を検討



お客様の課題

- 利用中のクラウドサービスを見直したい
- 録画データ保存時のディスク性能不足
- CDN含めたインフラコスト増加を抑えたい

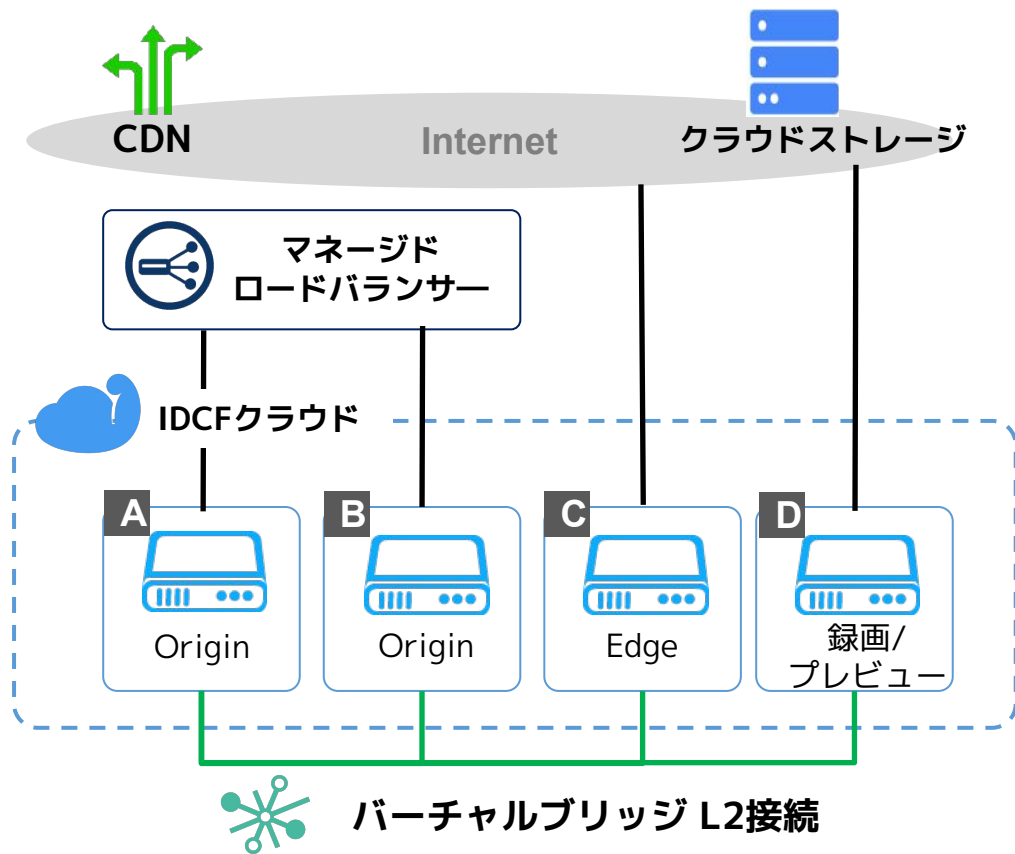


IDCフロンティアのご提案

- ハイスペック仮想マシンで性能アップ
- ゾーン間の閉域接続により通信コストを削減
- キャッシュヒット率を向上できるCDN導入

導入効果

- 録画データ保存の性能問題がなくなり、録画用サーバーを集約
- 配信性能を損なうことなく、通信コストを20%削減（他社サーバー対比）
- IDCクラウドCDNの「オリジンシールド機能」によりキャッシュヒット率も20%向上



構成のポイント

- ①各ゾーン間をIDCF大容量バックボーンに接続することで、配信性能を損なうことなく通信コストを削減
- ②ハイスペックなIDCFクラウドに移行することでサーバーを集約。仮想マシンの性能もアップし性能不足の課題を解消
- ③IDCFクラウドCDNの「オリジンシールド機能」によりキャッシュヒット率を向上

IDCフロンティア利用サービス

- ・ IDCフロンティアクラウド
 - コンピュート
 - クラウドストレージ
 - CDN
- ・ バーチャルブリッジ (L2接続)
- ・ マネージドロードバランシング

Case-B

リソースの最適化で過剰投資を抑制

業種

ソフトウェア/ゲーム

利用システム

ゲーム

背景・状況

・ 現在利用中の他社クラウドのI/O性能やインフラコストに不満



お客様の課題

- 仮想マシンのディスクI/O性能不足
- アセット配信サーバーの運用コストを削減したい
- 月額コストを削減したい

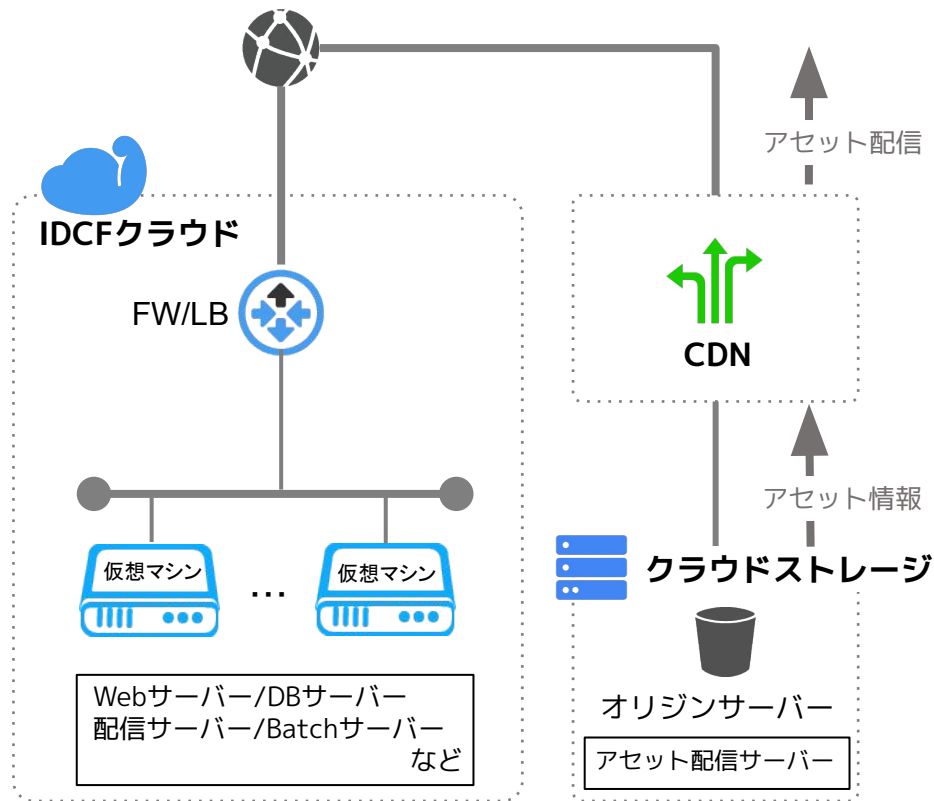


IDCフロンティアのご提案

- フラッシュディスクの超高速仮想マシンでI/O性能アップ
- オリジンサーバーをクラウドストレージで代用
- 過剰スペックマシンの削減

導入効果

- 必要なリソースに合わせたマシンタイプとすることで過剰投資を抑制
- CDNのオリジンサーバーをクラウドストレージとすることで、運用コスト削減と可用性向上を実現



構成のポイント

- ①サイジングにより、過剰スペックサーバーから必要なリソースにあわせたIDCFクラウドへ移設
- ②IDCFクラウドのサービスを組み合わせることにより、インフラコストを削減
- ③CDNのオリジンサーバーをクラウドストレージにすることで可用性が向上

IDCFフロントティア利用サービス

- ・ IDCFクラウド
 - コンピュート
 - クラウドストレージ
 - CDN

Case-C

既存設計を踏襲し移行工数を削減、
高性能サーバーで急激な負荷にも対応

業種

ソフトウェア/ゲーム

利用システム

ゲーム

背景・状況

- ・ 移行に際し、構成を再設計するのは手間
- ・ 現在利用中の他社物理サーバーはサービス停止が多いため解消したい



お客様の課題

- PaaSへの再設計移行は手間
- 物理サーバー故障が多く、サービスが停止する
- コストパフォーマンスと拡張性を両立したい

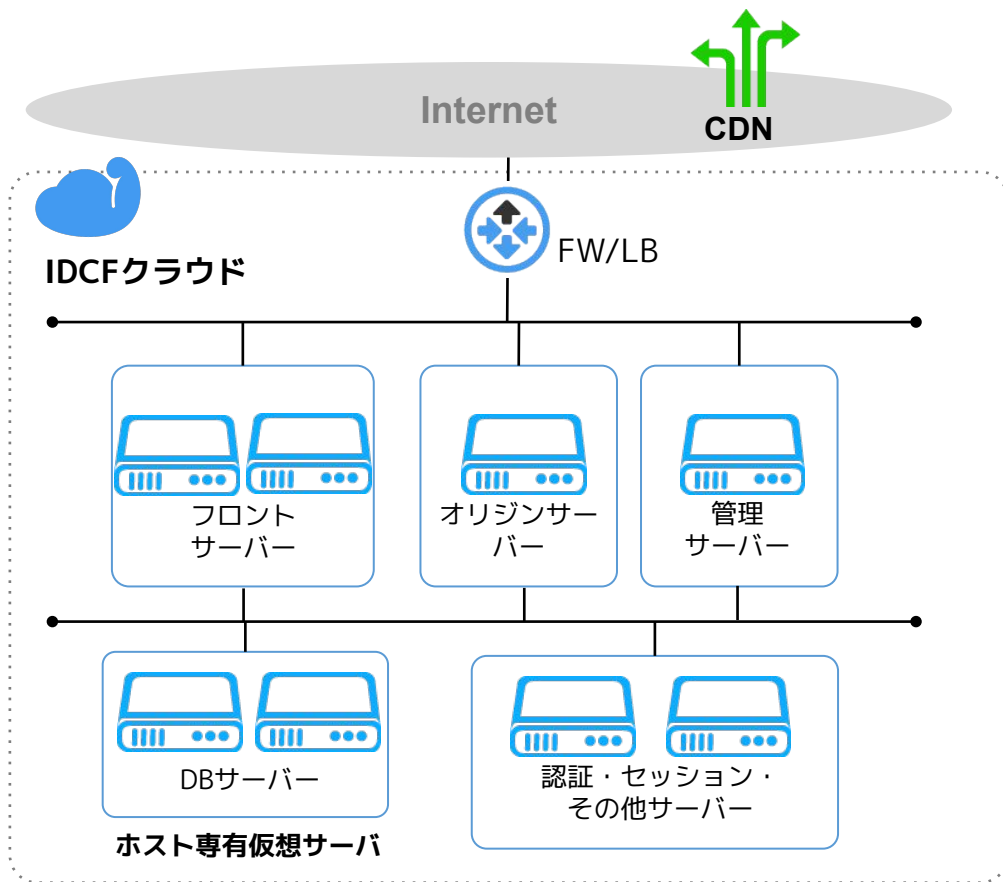


IDCフロンティアのご提案

- IaaSとして現行設計はそのまま流用可能
- CDN、専有仮想サーバで高負荷対応可能
- コスト削減と安心の営業、サポート体制

導入効果

- 現行他社IaaSクラウドサービスで運用中のサーバー、ネットワーク設計をそのまま適用できるので構成を再設計する必要がなく、移行工数を削減
- 高性能なHOST専有仮想サーバーを利用でき、CDNとの組み合わせで急な負荷にも安心
- 困ったときにすぐ営業、サポートに相談できる



構成のポイント

- ① 現行他社IaaSクラウドサービスで運用中の設計・構成を流用することで移行工数を削減
- ② 高性能なホスト専有仮想サーバーを利用、CDNとの組み合わせで急な負荷も安心

IDCフロンティア利用サービス

- ・ IDCFクラウド
 - コンピュート
 - CDN

Case-D

**IDCFクラウドの無料標準サポートで
トータルコスト約50%削減**

業種

ソフトウェア/ゲーム

利用システム

ゲーム

背景・状況

- ・ 現在利用中のメガクラウドのインフラコストを抑える手段を検討
- ・ メガクラウドのサポート費用が高額のため見直しを検討



お客様の課題

- メガクラウドの利用コストが経営を圧迫
- 適切なサイジングができず過剰投資
- 30万円/月のサポート費用負担が大きい



IDCフロンティアのご提案

- コストパフォーマンスに優れたRDB
- 利用形態に応じた最適なサイジング
- 必要十分なサポートを標準無償で提供

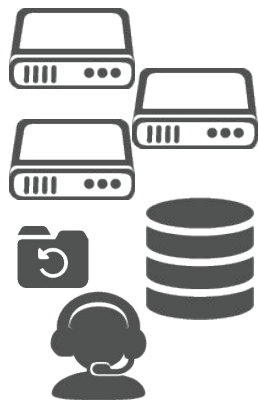
導入効果

- RDB採用により、データベースコストを半額以下に削減
- 負荷状況をもとにした最適スペックによる提案で、システム最適化
- 現状の高額なサポート費用負担が解消し、結果としてトータルコスト約50%削減を実現！

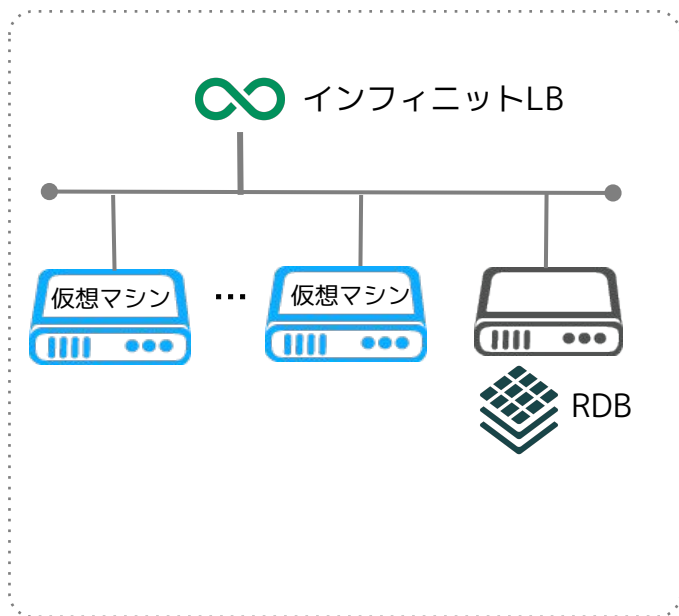
移行前

メガクラウド 事業者

高コスト



移行後



構成のポイント

- ①データベースとしてIDCFクラウド RDBを採用することで、データベースコストを半額以下に削減
- ②現状の負荷状況をもとにした最適スペックのIDCFクラウドへ移設することで、システム最適化を実現

IDCフロンティア利用サービス

- ・ IDCFクラウド
 - コンピュート
 - インフィニットLB
 - RDB

IDCフロンティアについて

IDCフロンティア サービスラインアップ

クラウド



IDCF Cloud

コンピュート
インフィニットLB
RDB
クラウドストレージ



CDN



コンテナ



プライベートクラウド



ベアメタルサーバー

データセンター



コロケーション（ハウジング）
オンサイト運用アウトソーシング
監視・運用パッケージ
サーバー基礎構築サービス
データ消去サービス

セキュリティ・運用サポート

不正侵入検知/防御サービス（IDS/IPS）
ITインフラ調査・アセスメントサービス

ネットワーク



バーチャルブリッジ（L2接続）
レインターコネクト：メガクラウド
インターネット接続サービス
マネージドファイアウォール
マネージドロードバランシング
プライベートコネクト

パートナーサービス

Google Cloud

データセンターからクラウドまで全て自社で運用
各レイヤーを相互連携させる他社にはない強み

現状と同様の構成でIDCFクラウドに移行した場合の見積りがほしい

オンプレミス環境からクラウドへの移行した場合のメリット・デメリットを教えてください

どのサービスを選択、組み合わせればいいのか分からないので、自社システムに最適な構成を提案してほしい

具体的な案件は無いが、今後の運用について相談に乗ってほしい

まずは、お客さまの
現状と課題をお聞かせください。
貴社に最適なお提案をご用意
いたします。

お問い合わせフォーム

<https://www.idcf.jp/cloud/contact.html>

